

化学療法レジメンセット登録用紙

領域	消化器がん	ルート	リザーバー
適応	胆道・膵臓がん		
No(3桁)	013	CODE	001005001013
診療科	消化器内科	医師	畑中
セット名称	nal-IRI+5-FU/LV		
申請年月日	令和 4 年	7月22日	
緊急		通常	●

抗癌剤名称	手技	標準投与量
オニバイド	DIV	70 mg/m ²
レボホリナート	DIV	200 mg/m ²
フルオロウラシル	CIV	2400 mg/m ²

リザーバー	末梢	皮下	確認		
●			医師	看護師	薬剤師
投与時間			総液量 mL		
4 時間 00 分			Mg ²⁺ mEq	K ⁺ mEq	

※UGT1A1(*6/*28)変異陽性:nal-IRIの開始用量を50mg/m²、
忍容性が良好の場合は次サイクル以降を70mg/m²可

投与スケジュール: (投 休) or (投与間隔 14 日)《 》クール

投与順	Rp	Total時間入力	投与スケジュール																															
			-1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28			
1	パロノセトロンバッグ 50mL +デキササート 9.9mg 手技: 静脈内 経路: ★フィルター不可 DIV	30分		●														●																
2	オニバイド ()mg +5%Glu 500mL 手技: 静脈内 経路: 遮光 DIV	90分		●														●																
3	レボホリナート ()mg +生食 250mL 手技: 静脈内 経路: DIV	2時間		●														●																
4	フルオロウラシル ()mg +生食 20mL 3A 手技: 静脈内 経路:トレフューザー CIV	46時間		●														●																
5	ヘパリンNa 1筒 手技: 経路: IV			●														●																
6	手技: 静脈内 経路:																																	
7	手技: 静脈内 経路:																																	
8	手技: 静脈内 経路:																																	
9	手技: 静脈内 経路:																																	
10	手技: 静脈内 経路:																																	